

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	413	施策	配慮が必要な子供・家庭への支援
管理事業	家庭児童相談事業	所管部局	児童部

1	所管室課	家庭児童相談室	事業名	家庭児童相談事業	
事業概要					
子育て短期支援、子ども見守り家庭訪問、育児支援家庭訪問、児童虐待防止対策、親支援プログラム					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
<p>(1) 児童虐待防止対策事業 相談内容が複雑化する家庭児童相談に迅速かつ適切に対応するため、令和3年度に組織を「課」から「室」に見直したうえで職員を1名増員し、さらなる相談体制の強化を図った。 ・家庭児童相談件数 令和元年度(1,444件)、令和2年度(1,630件)、令和3年度(1,538件)</p> <p>(2) 子ども見守り家庭訪問事業 引き続き、面談率の向上のため、会計年度任用職員を配置するも、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず民生・児童委員、主任児童委員による家庭訪問を一時的に中止した。 ・民生・児童委員、主任児童委員等の家庭訪問における面談率（保健師による新生児訪問を除く） 令和元年度(55.6%)、令和2年度(3.4%)、令和3年度(35.2%)</p>		決算額（千円）	5,156	4,968	
		一般財源の比率（%）	39.0	28.3	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		複雑化する家庭児童相談に対して、専門職を確保し、相談体制を強化していくとともに、関係機関とより密に連携し、児童虐待の早期発見、早期対応に努める。 子ども見守り家庭訪問事業については、面談率の向上に向けた取組を進めながら、母子保健課との連携や事業のあり方を改めて検討する必要がある。	
※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続					

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（%）			
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			
※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容					

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（%）			
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			
※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名